

リビング・オブ・ザ・イヤー2016 募集要項	
主催	高齢者住宅経営者連絡協議会（以下、高経協）
目的（趣旨）	日本国内で発表され、入居が開始された高齢者住宅（有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、グループホーム、特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、ケアハウス、分譲型ケア付きマンション）の中から、高齢者が安全に尊厳ある暮らしができ、スマートハウス化も含めた生活空間・各種サービスで最も優れた高齢者住宅を選定し、その開発・運営事業者を讃えることにより、より一層の品質・安全の向上を促すと共に、より未来志向の高齢者住宅の普及・業界発展に寄与することを目的とします。
エントリー部門（新設）	以下の部門ごとにエントリーを受け付けます。 1、 介護看護サービス部門（優れた看取り・認知症ケア・身体介護看護を行っている） 2、 医療・地域連携部門（医療機関と密接の連携し、地域とのかかわりを積極的に深め地域の拠点となっている） 3、 食事サービス部門（食事の提供に工夫を凝らし、入居者の状態にあった食事を提供している） 4、 コストパフォーマンス部門（提供するすべてのサービスとその対価のバランスがとれている） 5、 介護ロボット活用部門（IT・ロボット介護機器の開発や導入を積極的に行って成果を出している） 6、 職員研修教育部門（職員全般にわたって、有効な研修教育を行っており、具体的な成果を挙げている） 7、 入居者の活動と参加部門（入居者が、積極的に自発的に運営や地域活動に参加している）
エントリー対象	1. 運営開始時期やジャンルは問いません。全ての高齢者住宅を対象とします。ただし過去にファイナリストに選考された実績のあるホームは対象外。 2. 1法人（グループ企業）全部門1ホームに限りエントリーが可能。ただし同一ホームの複数部門へのエントリーは不可。 自薦、他薦は問いませんが、他薦の場合は推薦ホームの同意を得て、ホーム自身でエントリーシートの記入、提出の必要があります。
応募方法	エントリーシートに内容を記入し、メール添付、もしくは郵送。 ホームページの記載がない場合はパンフレットをメールで添付、もしくは郵送。 応募先アドレス及び住所は最終項（裏面）参照のこと。
エントリーフィー	1法人1ホームまでは無料。 2ホーム目以降は、1ホームにつき1万円のエントリーフィーがかかります。
審査方法	一次審査：書類審査（審査：実行委員） ・提出されたエントリーシートを部門ごとに審査。各委員それぞれが部門ごとに3ホームを選定します。 ・部門ごとの集計結果上位3ホームを「ノミネートホーム」として公表します。 同点で3ホーム以上になった場合は実行委員による決選投票を行います。 ここで7部門3ホームずつ、計21ホームが選出され二次審査に進みます。 二次審査：ホーム見学審査（審査：実行委員） ・3人1チーム（全7チーム）となり、部門ごとに計21か所（1チーム3か所）の見学を分担します。 ・チームの構成および見学担当施設については、公平を期すため、それぞれ抽選とします。 委員の運営するホームが見学ホームとなった場合にのみ、調整を行います。 ・それぞれのチーム内で合議し、見学した3ホームの中でどこが1番かを決めます。 ・7チームのそれぞれの1位が部門の最優秀賞となります。 ・7部門の最優秀賞を獲得したホームはファイナリストとして総合力を判定する最終審査に進みます。 最終審査：「公開プレゼン」（審査：選考委員） ・ファイナリスト7ホームの代表者に、1ホーム10分間でプレゼンをしていただきます。 ・各委員は7ホームの中より1位3点・2位2点、3位1点を投票します。 ・最多得点を獲得したホームがリビングオブザイヤー2016大賞に決定します。 ・当日、会場にて審査、結果発表、表彰が行われます。 会場には、選考委員、マスコミの皆様、高齢者住宅入居ご検討の皆様、どなたでもご入場いただけます（入場無料）。 点数評価はありません。 透明性確保のため、審査の内容等随時公表します。

審査の流れ	<p>2016年1月～4月末日 エントリー受付(エントリー期間:2016年1月12日～4月30日)(当日消印有効) 及び一般選考委員募集</p> <p>5月/吉日 エントリーしたホームの公表</p> <p>5月～6月末日 一次審査(7部門3ホーム、計21ホームを選出)</p> <p>7月/吉日 一次審査を通過した「ノミネートホーム」21ホームの公表</p> <p>7月～8月末日 二次審査(7部門の最優秀賞を選出)</p> <p>9月/吉日 二次審査を通過し、総合審査に進む部門最優秀賞7ホームの公表</p> <p>10月もしくは11月 最終審査「公開プレゼン」を行い、会場内の投票により最多得点のホームにリビングオブザイヤー2016大賞を贈呈</p>
選考委員	<p>・高経協会員 33社 33名 会員のうち、実行委員に選出されていない会員で構成されます。当日までに会員数が増減した場合は変更があります。</p> <p>・一般 67名 LOY委員による選出:高齢者住宅に専門的知識を持った有識者、設計者、介護保険サービス提供者(ケアマネージャー)、 公募:シンポジウム参加者、消費者団体、学生等、一般の方。</p> <p style="text-align: right;">計 100名</p> <p>最終審査を担当。選考委員は決定次第、氏名が公表されます。予めご了承ください。</p>
賞典	<p>【リビングオブザイヤー委員会 2016大賞】及び部門別【最優秀賞】を表彰します。</p> <p>表彰のトロフィー(大賞1ホーム・最優秀賞7ホーム)授与</p> <p>ノミネートホームでファイナリストに選考されなかった7部門2ホームずつ、計14ホームも最終審査時に公表</p> <p>受賞者は、賞状が与えられ、公表されます。</p>
応募先・お問合せ先	<p>高齢者住宅経営者連絡協議会 リビング・オブ・ザ・イヤー2016係</p> <p>〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 1-13 大手町宝栄ビル 602</p> <p>TEL/FAX: 03-3292-3289</p> <p>電話平日 9:30～17:30 FAXは24時間受付</p> <p>MAIL: info@kokeikyo.com</p> <p>URL: http://www.kokeikyo.com</p>